



日本ベンジャミン人間性英才学校
Japan Benjamin School for Character Education

ベンジャミン

通信

2016/5/21発行

第7号

日本ベンジャミン人間性英才学校からグッドニュースや生徒たちの成長をお届けします

ワークショップ

日韓地球市民 青少年サミット開催

日本ベンジャミン人間性英才学校の生徒らが愛知県名古屋市中で日韓地球市民青少年サミットを開催しました。



日本では今月、G7伊勢志摩サミットが行われる中、生徒たちが「地球のために私たちが出来ること」をテーマに企画したサミットです。

日本と韓国の生徒が共同で行っているプロジェクトの一環で、韓国のトンヘからプサンまでの10日間徒歩プロジェクトを終え、日本・名古屋に到着した19日夜7時から名古屋の熱田生涯学習センターで行われました。



サミットは、日本語と韓国語での地球市民宣言文の宣誓に始まり、品川玲子校長（日本ベンジャミン人間性英才学校）、キム・ナオク校長（韓国ベンジャミン人間性英才学校）がオンラインで激励のメッセージを贈りました。生徒たちは、環境、教育、健康部門で実践できるアクションについてディスカッションし、発表しました。

●環境部門（徒歩プロジェクトの期間中に実践するアクション）
・食べ物を残さない
・無駄な買い物をしない
・必要な分をその都度購入する

余った食べ物は仲間に分ける
・守れなかった時は次の食事の時に仲間たちが取り分を決めた後、最後に食事する

●教育部門

・公教育に脳教育を普及し、人間性英才を育成する
・自分が公益生活を実践する
・基本的な礼儀を守る

●健康部門

・偏食しない
・自転車や徒歩で移動する
・毎日、自己省察する



オンラインで生徒たちの発表を聞いていたエマニュエル・パストリッチ准教授（慶熙大学国際大学）は、「実践的で積極的なアクション計画を立ててくれてありがとう。今後、皆さんのアクションがこの社会を変えるのに大きな力になるだろう」と惜しみなく激励しました。

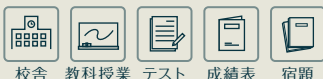
生徒たちは、翌20日から東京に向かって出発し28日までに、最終目標地、東京駅を目指します。徒歩プロジェクト中に「両親にビデオレターを送る」「20年後の自分に手紙を書く」「熊本地震被害支援募金」などのアクションを実践する予定です。



ベンジャミン人間性英才学校は

生徒が自己価値を高めて夢を実現できるよう導く1年課程の自己主導型代替学校です。「テスト」「成績表」「宿題」「教科授業」「校舎」のない環境で、地域社会や世間を学び舎とし、様々な出会いや体験活動を通して自分自身を見つめ直していきます。ベンジャミン学校の特徴の一つである「メンター」のサポートを受けながら、世界に役立つリーダーへと成長していきます。

5無
Nothing



校舎 教科授業 テスト 成績表 宿題